

# 東日本大震災 仙台復興のあゆみ

## 目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 復興ソング「希望の道」                        | 1  |
| 写真で振り返る仙台の復興                       | 2  |
| 第1部                                |    |
| 100万人の復興プロジェクト<br>～ともに歩んだ復興の道      | 14 |
| 仙台へ応援メッセージ                         | 30 |
| 第2部                                |    |
| 仙台復興を支えた人びと(PART1)<br>～熱意こそ復興の原動力に | 32 |
| 地震と津波のメカニズム                        | 40 |
| 第2部                                |    |
| 仙台復興を支えた人びと(PART2)<br>～熱意こそ復興の原動力に | 42 |
| 仙台・宮城における地震と津波の歴史                  | 52 |
| 第3部                                |    |
| 復興、その先へ<br>～明日を、未来を描く              | 54 |
| せんだい復興データ                          | 64 |
| 地図で見る仙台の復旧・復興                      | 70 |
| 東日本大震災からの復興年表                      | 72 |

表紙：海岸公園 避難の丘（荒浜地区）  
裏表紙：海岸公園 避難の丘（蒲生地区）  
「避難の丘」は蒲生、荒浜、井土、藤塚の4ヵ所に、緊急時の避難場所として震災後新たに整備され、平成28年9月に完成した。

扉：児童生徒による七夕飾り（平成28年8月）  
震災以降毎年、仙台七夕まつりには、市内約8万人の児童生徒が折り鶴に復興への願いを託した七夕飾りが出展されている。

## 復興ソング「希望の道」

作詞 越後瑠璃（当時 台原小学校6年）  
作曲 かの香織・遊佐未森／編曲 佐藤準

復興ソングは、仙台市の全小中学校の代表児童生徒による「故郷復興サミット」において、復興に向けた取り組みとして「自分たちで復興ソングを作りたい」という声が上がリ、平成24年度に児童生徒から歌詞を募集した。平成25年7月に小学校用「希望の道」と中学校用「仲間とともに」が完成し、各学校で歌い継がれている。復興ソングはホームページで聞くことができる。

<http://www.sendai-c.ed.jp/~soudanka/H25/project/song/index.html>



復興ソング

## 「希望の道」

夜空 見上げて 思い出す  
あの日の星の かがやきを  
日差しを浴びて 思い出す  
あの日の人の あたたかさ  
だれもがみんな助け合い  
だれもがみんな支え合った  
あの日のことを 心に刻み  
前をしっかりと 見つめながら  
歩いていこう 未来への道を  
雪のまう日に 思い出す  
あの日の夜の 冷たさを  
ラジオの語りに 思い出す  
あの日が教えてくれたこと  
日本中が助け合い  
世界中が支えてくれた  
あの日のことを 心に刻み  
前をしっかりと 見つめながら  
歩いていこう 希望の道を  
だれもがみんな助け合い  
だれもがみんな支え合った  
あの日のことを 心に刻み  
前をしっかりと 見つめながら  
歩き続けよう 希望の道を  
希望の道を